

銀河鉄道999

西武で復活 松本零士さんが新デザイン

毎日新聞 2016年10月8日 13時12分 (最終更新 10月8日 13時17分)



西武鉄道・豊島園駅で「銀河鉄道999」をデザインしたラッピング電車に乗り込む人たち=共同

西武鉄道は8日、漫画やアニメで人気の「銀河鉄道999」に登場するキャラクターのラッピング電車の運行を始め、豊島園駅（東京都練馬区）で出発式を開いた。西武は以前も同様の電車を走らせており、新デザインで復活。2019年3月まで主に池袋線を走る。

8両編成で、作者の松本零士さんがデザインした。作品に登場するメーテル、星野鉄郎、999号の車掌などが車体に描かれている。

8日正午すぎから始まった出発式に参加した松本さんは「2度もデザインした電車が走るなんてこんなにうれしいことはない」と話し、テープカット。ラッピング電車は松本さんや多くのファンを乗せて出発した。

(共同)

毎日新聞のニュースサイトに掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.